

末梢血幹細胞等の凍結保存された造血細胞で、保存期間が15年を超えた凍結細胞廃棄のお知らせ

1. 本通知の対象者となる方

過去に当院にて自家末梢血幹細胞採取を受けられた患者さん、もしくは同種末梢血幹細胞採取、ドナーリンパ球採取、顆粒球採取を受けられたドナー様。

2. 通知事項

末梢血幹細胞・リンパ球・顆粒球などの凍結保存された造血細胞の中で、保存期間が15年を超えた凍結細胞は廃棄させていただきます。廃棄は2020年4月以降に実施させていただきます。

3. 背景と経緯

当院の輸血部（現：輸血・細胞療法部）では20年以上前から、院内の各診療科から依頼を受けて、自家・同種末梢血幹細胞採取、ドナーリンパ球採取、顆粒球採取を行っており、採取した細胞を-80℃ディープフリーザーに凍結保存して参りました。しかし当部での検討の結果、保存期間5年を超える凍結細胞の品質を担保することは困難であると考えております。今回、使用できないと判断された凍結細胞のうち、保存期間が15年を超える凍結細胞に関して、廃棄する方針を定めました。以上は当院での輸血療法運営委員会で承認を受け、各診療科の医師にも同意を得ております。凍結細胞の廃棄に該当する各患者さん並びに御家族の方、ドナー様には、本通知でもって個別なお知らせに代えさせていただきますので何卒よろしくお願い申し上げます。今後、保存期間が10年を超えるもの、もしくは、治療の対象となる患者さんの死亡が確認された凍結細胞に関しても、廃棄を予定しております。その廃棄の時期に関しては、当院ウェブサイト輸血・細胞療法部のページ上で通知いたします。

4. お問い合わせ先

ご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

名古屋市立大学病院 輸血・細胞療法部

電話：052-851-5511（代表）